

図書館だより

中央図書館 ☎258-6464
火～金 10:00～19:00 土、日 10:00～18:00
竹間沢分館 ☎274-1722
火～日 11:00～18:00



7月の予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6

※蔵書点検のため
全館休館
6月27日(月)～7月4日(月)

〈中央図書館〉
ぐりぐらタイム
(絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介)

- 第1・3金曜日
11:00～11:15 6ヶ月～1歳(保護者同伴)
11:20～11:40 2・3歳～(保護者同伴)
- 第2・4火曜日 16:00～16:30 3歳～小学生
かにかにこそこそ
(昔話などを覚えて語る練習会)
- 第3水曜日 10:00～12:00 大人対象
ブックスタート
(4か月児健診時に、保健センターにて)
- ブックスタートプラス
(2歳6か月歯科健診後、図書館にて)

- 〈竹間沢分館〉
ぐりぐらタイム
(絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介)
- 第4火曜日
11:00～11:30 6か月～3歳(保護者同伴)
 - ◆スイミーおはなし会
(絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介)
 - 第4木曜日 16:00～16:30 4歳～小学生

【地域文庫のお知らせ】
(児童書の貸出、お話会など。)

つくし文庫・・・7月16日(土)、10:00～12:00
場所/上富1区第1集会所にて

あらた文庫・・・毎週火曜日 15:30～18:00
場所/荒田自宅にて
(藤久保536-4 三芳東中学校近く)

6月号の図書館カレンダーに誤りがありました。お詫びして訂正します。
(誤) 1、8、22日の「★」→(正)「☆」
(誤) 24日の「☆」→(正)「★」

【児童書 小学校中学年以上向き】『もも子・ぼくの妹』
星あかり作 石倉欣一絵
大日本図書 2000年12月発行
請求記号 児童913ホ

障害があり、酸素ボンベで呼吸しているもも子。天真爛漫で皆から好かれ、負けず嫌いなもも子。そんな妹を大切に思う双子の兄、カ(りき)が語るお話。前向きに生きる勇気がわいてきます。

【児童書 中学生～おとな向き】『あのころはフリードリヒがいた』
ハンス・ベーター・リヒター作
上田真而子訳
岩波書店 1977年9月発行
請求記号 児童B943リ

ヒトラー政権下のドイツ。人々は次第に反ユダヤの嵐に巻き込まれていく。その時代に生き、命をおとした一人のユダヤ人少年の悲劇を、ドイツ人少年の目から克明に描く。一度は読んでほしい名作。

2歳児歯科検診のあと、ぜひ「ブックスタートプラス」にご参加ください。

読み聞かせに使った絵本の世界を再現




【児童書 小学校低学年以上向き】『こぎつねコンとこだめきボン』
松野正子文 二俣英五郎画
童心社 1977年9月発行
請求記号 児童E11

こつちの山のきつねのコンと、むこうの山のためぎのボン。ある日、がけつづばで出会った二人は、やっと友達ができた大喜び。ところが両方の親に「遊んではだめ!」と言われ…。ほのほのと楽しい絵本。

【児童書 小学校高学年以上向き】『11をさがして』
パトリシア・ライリー・ギフ作
岡本さゆり訳 佐竹美保絵
文研出版 2010年9月発行
請求記号 児童933ギフ

学習障害のため、読み書きが苦手なサムは、幼少時の自分の行方不明事件を記事新聞記事を見出し動揺する。祖父はなぜ秘密にしているのか?真相を知りたいが文字が読めない。サムは…。

楽しい絵本をプレゼント!!
2歳児向け「ブックスタートプラス」が始まる

ちょっとドキドキ、2歳児歯科検診。そんなドキドキのあと、図書館スタッフによる読み聞かせと本をプレゼントする「ブックスタートプラス」が、6月から開始されました。

これは、読み聞かせの黄金期と言われる幼児にこそ、本に親しんでもらおうと始まった町独自の試みです。ブックスタートプラス初日。読み聞かせに参加した子どもたちは、お話を夢中。お話が終わると絵本が渡され、大きな袋を大事そうに抱えて持ち帰るかわいい姿が見られました。

図書館の本棚 図書館のおすすめ本「夏休みにももういっぐグレード別に全56点別置紹介中」

今年も5月から6月にかけて、各小中学校で「新体力テスト」が行われました。この新体力テストは、文部科学省が行う国民の体力や運動能力を把握するためのテストです。

内容は、握力や体の柔軟性について計測するものや、50m走や幅跳び、ボール投げ等運動の能力に関するテストです。中学校では持久走(女子が1000m、男子が1500m)、小学校では20mシャトルラン(20mのコースを専用の音楽のリズムに合わせて、遅れずに何度往復できるか挑戦するもの)等のテストもあります。

また、校庭には子どもたちが楽しんでボール投げができるよう「的当て板」が設置されています。丸や星形等の形に切り抜かれた穴にゴムボールを投げ込めば、自然とボール投げの体の動きを身に付けることができます。

この新体力テストは小中学生だけが対象ではありません。6歳から79歳までが対象となっており、実施要項が文部科学省のホームページに掲載されています。

町の元気な子どもたちと一緒に、皆さんも運動を楽しんでみてはいかがでしょうか?

元気な三芳、健やかな体
—新体力テストが実施されました—
教育トピックス

三芳町には、県内最古とされる石器群が存在します。これらは、昭和五九年(一九八四)に実施された藤久保第二遺跡の発掘調査において、立川ローム最下層のX層下部から出土した局部磨製石斧を含む四二点の石器です。

当時、県内では立川ロームX層に人類の生活痕や石器の出土はあり得ないと言われており、藤久保第二遺跡でのX層石器群の発見は、県内のみならず関東の考古学の常識を覆す発見として、貴重な資料として、「藤久保第二遺跡出土石器群」は、今年三月に町指定有形文化財となりました。現在、歴史民俗資料館に展示されていますので、ぜひ、実物をご覧ください。

県内最古、また、学史的発見としても貴重な資料として、「藤久保第二遺跡X層出土石器群」は、今年三月に町指定有形文化財となりました。現在、歴史民俗資料館に展示されていますので、ぜひ、実物をご覧ください。



今年も5月から6月にかけて、各小中学校で「新体力テスト」が行われました。この新体力テストは、文部科学省が行う国民の体力や運動能力を把握するためのテストです。

内容は、握力や体の柔軟性について計測するものや、50m走や幅跳び、ボール投げ等運動の能力に関するテストです。中学校では持久走(女子が1000m、男子が1500m)、小学校では20mシャトルラン(20mのコースを専用の音楽のリズムに合わせて、遅れずに何度往復できるか挑戦するもの)等のテストもあります。

また、校庭には子どもたちが楽しんでボール投げができるよう「的当て板」が設置されています。丸や星形等の形に切り抜かれた穴にゴムボールを投げ込めば、自然とボール投げの体の動きを身に付けることができます。

この新体力テストは小中学生だけが対象ではありません。6歳から79歳までが対象となっており、実施要項が文部科学省のホームページに掲載されています。

町の元気な子どもたちと一緒に、皆さんも運動を楽しんでみてはいかがでしょうか?

三芳町には、県内最古とされる石器群が存在します。これらは、昭和五九年(一九八四)に実施された藤久保第二遺跡の発掘調査において、立川ローム最下層のX層下部から出土した局部磨製石斧を含む四二点の石器です。

当時、県内では立川ロームX層に人類の生活痕や石器の出土はあり得ないと言われており、藤久保第二遺跡でのX層石器群の発見は、県内のみならず関東の考古学の常識を覆す発見として、貴重な資料として、「藤久保第二遺跡出土石器群」は、今年三月に町指定有形文化財となりました。現在、歴史民俗資料館に展示されていますので、ぜひ、実物をご覧ください。

三芳町内では立川ロームX層の年代は、放射性炭素年代測定により2万9640(±240)～3万30(±250)年前とされ、これらの石器は3万年前の石器と位置付けられています。出土した石器の中には、局部磨製石斧と呼ばれる、この時代にのみ見られる特徴的な石器が含まれています。これは、単に石を打ち欠いただけで作り上げられた石器(打製石器)ではなく、石器を作るために原石を打ち欠いてほぼ完成に近い形を作り出した後、刃部をより鋭く目的にあった形にするため部分的に磨き上げた石斧状の石器です。「石斧」とありますが、縄文時代の石斧と形が似ているために付けら

れた名称で、その用途は明らかではありません。現在のところ、三芳町出土が知られるのは、三芳町通西遺跡で一点、藤久保第二遺跡で一点、藤久保遺跡B地点で二点、寄居町末野遺跡で二点、春日部市風早遺跡で一点の計七点のみとなっています。

県内最古、また、学史的発見としても貴重な資料として、「藤久保第二遺跡出土石器群」は、今年三月に町指定有形文化財となりました。現在、歴史民俗資料館に展示されていますので、ぜひ、実物をご覧ください。

藤久保第二遺跡、B地点で出土 局部磨製石斧